

## 令和5年度第1回山口県感染症対策連携協議会 概要

### 1 開催日時・場所

令和5年6月12日（月）19:00～20:30（オンライン開催）

### 2 出席者

**委員** 松永委員、鶴田委員、長谷川(俊)委員、沖中委員、田原委員、佐世委員、鈴木委員、神徳委員、吉田委員、西生委員、長谷川(真)委員、亀井委員、内田委員、石丸委員、鬼武委員、島田委員、調委員（19名中17名出席）※塩田委員は途中出席  
**オブザーバー** 越智岩国(柳井)環境保健所長、前田宇部(周南)環境保健所長、高橋山口(長門、萩)環境保健所長、原田防府保健所長  
**県(事務局)** 石丸健康福祉部審議監、菊池健康増進課長、藤井感染症班長 他

### 3 議題

#### (1) 山口県感染症対策連携協議会の設置について

- ・事務局より、「資料1」及び「資料2」に沿って、本協議会の設置について説明を行い、了承された。

#### (2) 会長、副会長の選任

- ・委員の互選により、会長に松永委員、副会長に沖中委員が選出された。

#### (3) 山口県感染症予防計画の改定等に向けて

- ・事務局より、「資料3」及び「資料4」に沿って、今後の計画改定に向けた取組方針等について説明を行い、了承された。

### 4 委員からの主な意見

- ・今般のコロナ対応において、休日・夜間に発生した患者の入院や診療に係る医療体制が課題であったと考えており、検討が必要ではないか。
- ・今般のコロナ対応において活用された「YCISS」（※入院調整等において関係者間で患者情報を共有するシステム）のようなシステムについて、次の感染症危機に向けて検討が必要ではないか。
- ・環境保健センターにおける検査について、より迅速化できないか。
- ・個室を持たない高齢者施設等において、疑い患者が発生した際の初期対応（隔離）のため、各施設への専用部屋の新設を検討してはどうか。
- ・計画の改定にあたっては、病床や検査体制等、論点が多岐に渡ることから、本協議会とは別途、各論点を個別に議論する場を設けてはどうか。
- ・看護師の応援派遣等、今般のコロナ対応に取り組んだ団体等を議論に加えてはどうか。